

防災の最前線!「本気の備え」を徹底調査



AFTER



(上) BEFORE

施工前の様子。木造住宅の耐震化には、費用・工期・住み替えなど多くの課題が伴うが…

(下) AFTER

シェル太くん設置後(右写真)、リフォームを実施した室内。柱のみのフレーム構造により、採光やデザイン性にも配慮されている

一室を“安全空間”へ。
既存住宅にも施工しやすい耐震シェルター→



災害対策 住み慣れた家に安全な空間を確保する 耐震シェルター「シェル太くん」

南海トラフ地震や首都直下地震への不安が高まる一方で、築20年以上の木造住宅に住む世帯では、「耐震のために建て替えや大規模改修は難しい」という声も多い。そうした背景から近年広がりつつあるのが、家の中に命を守る空間をつくるという新しい耐震の考え方だ。

株式会社ヤマヒサの耐震シェルター「シェル太くん」は、その発想を形にした防災アイテム。既存住宅の一室へ設置することで、地震発生時の安全空間を確保できる。特長は、建て替え不要で導入できる点。既存構造を活かして施工できるため、旧耐震基準の住宅にも対応可能で、低コスト・短工期で導入しやすい。補助金制度を活用できるケースもあり、地震対策へのハードルを下げる選択肢として注目されている。

さらに、「シェル太くん」は柱のみのフレーム構造を採用。採光や開放感を損なわず、設置後も普段通りの居住空間として使いやすい点が特徴だ。強度面では、上からの荷重に対して約31t、横からの力に対して約8tに耐える性能を実験で確認。万一の倒壊時にも、まず命を守る空間としての役割が期待されている。

多額の費用や長期間の工事を理由に、地震対策を諦めるのではなく、まずは家族の命を守る空間を確保する。その新しい防災の考え方が、これからさらに広がっていきそうだ。



複数台設置／広範囲を守るシェルター施工事例

INFORMATION

1995年の阪神・淡路大震災をきっかけに、「住宅全体を建て替えずに、命を守る空間を確保できないか」という発想から誕生したのが「シェル太くん」。近年は、「家全体を補強する」だけではない、現実的な耐震対策の選択肢として関心が高まっている。

かぶしきがいしゃやまひさ

株式会社ヤマヒサ

TEL: 0120-36-1374

大阪市北区太融寺町3-24
日本生命梅田第二ビル4F

シェル太くん

